

7 部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 2025年9月卒業希望の方へ

●9月卒業希望者登録について

該当者へ「卒業要件確認のお願い」の通知と「履修状況票」を発送しました。

- ・5月までの「卒業試験」合格者と「卒業研究」提出予定者へ：5/22
発送済
- ・7月「卒業試験」受験者へ：6/23発送済

卒業希望者に登録された方で、提出後1カ月以上返却されないレポートがある場合は、通信教育部までご連絡をお願いいたします。

●「卒業確定通知」の発送について

各卒業判定日において、卒業要件を達成された方には「卒業要件達成のお知らせ」をお送りしますが、「卒業確定通知」は別途お送りいたします。「卒業確定通知」にて「卒業証書」および各種証明書発行時期をお知らせいたします。

2 2026年3月卒業希望の方へ

●「卒業試験」の受験について

9～1月の科目修了試験で「卒業試験」を受験し合格する必要があります（すでに合格済の方および「卒業研究」提出予定の方を除く）。

●卒業判定日（1/15、2/5、2/25、3/20）までに単位修得するために

各判定日の1カ月前までにレポート提出・科目修了試験受験・スクーリング受講が必要です（『試験・スクーリング情報ブック2025』p.23参照）。

学習計画をたて、早めに学習に取り組むようにしてください。

3 社会福祉士 取得希望の方へ

社会福祉士関連 問い合わせ先：uj@tfu.ac.jp

1 発送物のご案内

新カリキュラム：令和3年度以降適用カリキュラムの学生

旧カリキュラム：平成21年度～令和2年度適用カリキュラムの学生

カリキュラム	発送物	対象者	発送(予定)日
新・旧	「社会福祉士指定科目履修見込証明書（卒業見込証明書を含む）」 ※国家試験受験申込用	左記証明書申込者で 発行条件（p.58）を 満たした方	8 / 1 以降 順次発送

※各演習スクーリングの評価は、受講日から1ヵ月程度で履修状況票に反映されます。評価結果の通知・発送はございません。

2 「社福演習B」スクーリング

※来年度に「社会福祉援助技術実習」受講を希望する方は、今回申込み・受講をしないと、来年度の実習を申し込めません。

※「社会福祉援助技術実習」受講希望者に対し、最終開講となります。

【対象者】平成21年度～令和2年度適用カリキュラムの学生（3年生以上）

【科目コード】CN4083

【日程・会場】本冊子 p. 31 参照

【申込方法】ポータルサイトまたは下記QRコードの申込

フォームよりご入力ください。

※ポータルサイトはお知らせ機能で周知します。



【申込締切】 9 / 15必着

【受講条件】『学習の手引き』 3 章 2 節を参照

【受講判定日】 9 / 15・10 / 15（受講条件達成状況の確認日）

3 「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ」スクーリング

【対象者】令和3年度以降適用カリキュラムの学生（3年生以上）

今年度「ソーシャルワーク実習Ⅰ」受講予定者

【科目コード】CP4254

※申込締切が7 / 31(木)必着となりますので、通信教育部HPより前号（173号）p. 64をご確認ください。

4 来年度（R8年度）「社会福祉援助技術実習」の申込み（最終）

※『With』170号 p. 51で既報のとおり、旧カリキュラム「社会福祉援助技術実習」は来年度が最終開講となります。

【対象】平成21年度～令和2年度適用カリキュラムの学生（4年生）

来年（R8・2026年）6月第3週～10月第2週（9月末卒業希望者：～8月第2週）に実習を希望する方は、下記の要領でお申込みください。

【科目コード】CP5907

【申込期間】R7(2025) 年9 / 1～9 / 15(必着)

【提出物】最新版『社会福祉援助技術実習の手引き 様式集』より、

- (1) 様式4 「社会福祉援助技術実習希望届」
- (2) 様式5 「社会福祉援助技術実習指導Aスクーリング申込用

紙」

(3) 様式6「学習計画書」

(4) 医療機関実習の希望者には別途課題がありますので、『実習の手引き 第1分冊』を参照してください。

※R 6 (2024) 年1月以降に『実習の手引き 第1分冊』『様式集』の配付を受けている方は、お持ちの様式を使ってお申込みください。

※R 5 (2023) 年以前に『実習の手引き 第1分冊』『様式集』の配付を受けている方は、最新版の取り寄せが必要です。実習係宛てに『学習の手引き』巻末様式10「レポート提出台紙・教材購入申込書」を提出してください（再発行手数料1,000円）。

→書名欄：社会福祉援助技術実習の手引き 第1分冊

→販売価格欄：1,000円

【申込受理条件】『学習の手引き』『社会福祉援助技術実習の手引き 第1分冊』を参照

【申込受理判定日】10/31・11/30・12/20・1/31

※申込受理条件の達成者へ、各判定日から2週間程度で「受理通知』『実習の手引き 第2分冊』『課題ノート』『実習指導Aスクーリング受講許可証』を送付します。

※『課題ノート』は「実習指導A・B」スクーリングまでに取り組む課題があります。

【留意点】

- ・各締切日後の提出物受付など、申込受理条件の緩和は一切ありません。
- ・実習希望先への依頼は通信教育部で行います。学生自身による実習希望先への問い合わせは厳禁となっています（勤務先実習を希望の場合は、所属長の了解を得ること）。
- ・実習先の希望について、種別や期間を限定し過ぎると、実習先決定までに時間を要したり、見つからず来年度の受講ができないという可能性が

あります。実習期間の分割を希望する場合は、教育効果を鑑み2分割までを推奨します。

- ・『社会福祉援助技術実習の手引き』を紛失された場合の再発行手数料は1,000円です（上記【提出物】の※を要確認）。

5 来年度（R8年度）「ソーシャルワーク実習Ⅱ」の申込みについて

対象：令和3年度以降適用カリキュラムの学生（4年生）

「ソーシャルワーク実習Ⅰ」今年度受講予定者、令和6年度以前に受講済者

来年（R8・2026年）6月第3週～10月第2週に実習Ⅱを希望する方は、下記の要領でお申込みください。

【科目コード】CP5257

【申込期間】R7(2025)年9/1～9/15(必着)

【提出物】2024年度版『ソーシャルワーク実習の手引き 様式集』より、

- (1) 様式10「ソーシャルワーク実習Ⅱ 受講希望届」
- (2) 医療機関実習の希望者には別途課題がありますので、『実習の手引き 第1分冊』を参照してください。

※『実習の手引き 第1分冊』『様式集』は「ソーシャルワーク演習」スクーリング時に配付済み。

※2024年度版をお持ちでない方は、取り寄せが必要です。実習係宛に『学習の手引き』巻末様式10「レポート提出台紙・教材購入申込書」を提出してください（再発行手数料1,000円）。

→書名欄：ソーシャルワーク実習の手引き 第1分冊

→販売価格欄：1,000円

【申込受理条件】『学習の手引き』『ソーシャルワーク実習の手引き 第1分冊』を参照

【申込受理判定日】10/31・11/30・12/20

※申込受理条件の達成者へ、各判定日から2週間程度で「受理通知」を送付します。

【留意点】

- ・各締切日後の提出物受付など、申込受理条件の緩和は一切ありません。
- ・実習希望先への依頼は通信教育部で行います。学生自身による実習希望先への問い合わせは厳禁となっています（勤務先実習を希望の場合は、所属長の了解を得ること）。
- ・実習先との調整次第では、希望通りの施設、日程（分割の有無含む）で受講できない場合があります。
- ・『ソーシャルワーク実習の手引き』を紛失された場合の再発行手数料は1,000円です（上記【提出物】の※を要確認）。

4 社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験受験希望の方へ

1 令和7年度 社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験合格講座について

昨年度まで、精神保健福祉士国家試験合格講座として開催していましたが、今年度は社会福祉士・精神保健福祉士国家試験合格講座として開催が決定いたしました。

開催内容としては、国家試験当日までの動画コンテンツ配信による在宅学習と、年6回（予定）の集中講義型講義（在宅+会場）によるフォローアップをオンライン等を活用して実施させていただきます。

なお、本講座は科目横断的で、各科目の連関性を意識した内容となっております。

詳細につきましては、通信教育部HPに掲載しておりますので、国家試

験を受験予定の方は、是非お申込みください。

ご不明な点がございましたら、社福実習係（uj@tfu.ac.jp）・精保実習係（psw@tfu.ac.jp）までお問い合わせください

2 社会福祉士国家試験対策講座について ～外部講師による講義～

中央法規出版株式会社の講師による社会福祉士国家試験受験対策講座を下記のとおり開講します。詳細は通信教育部HP、ポータルサイトでご案内しますので、是非ご活用ください。

下記(1)(2)ともに講義を録画し、申込者には出欠にかかわらず後日に動画配信を行います。当日出席できない方も、動画配信を希望される場合はお申込みください。

(1) 国家試験3ヵ月半追い込み編

【日 時】 10月12日(日)、13日(祝)

10月12日(日) 講義時間 9:00～17:20

10月13日(祝) 講義時間 9:00～16:40

【申込締切】 7月1日(火)～9月30日(火)

【会 場】 本学 仙台駅東口キャンパス

【受講料】 在学生3,300円 既卒生5,500円（税込み） ※テキスト代別

【申込方法】 通信教育部HP、ポータルサイトでご案内します。

【開講科目】 共通・専門科目全体（科目横断的に全範囲を網羅）

(2) 苦手科目克服講座

【日 時】 10月25日(土)、11月8日(土)

10月25日(土) 講義時間 9:00～15:15

11月8日(土) 講義時間 9:45～15:15

【申込締切】 7月1日(火)～10月10日(金)

【会 場】 本学 国見キャンパス

【受講料】 在学生・既卒生とも5,500円(税込み) ※テキスト代別

【申込方法】 通信教育部HP、ポータルサイトでご案内します。

【開講科目】 「権利擁護を支える法制度」「刑事司法と福祉」

「地域福祉と包括的支援体制」「社会保障」

3 全国統一模擬試験について

過日、日本ソーシャルワーク教育学校連盟(以下、「ソ教連」)主催「全国統一模擬試験」の受験の手引きを、令和7年度国家試験受験予定と思われる方に通知いたしました(未着の場合は各実習係までご連絡ください)。内容をご確認いただき、ご希望の方は申込み忘れのないようにご注意ください(申込締切9/12)。

【会場試験の実施内容】

実 施 日：精神保健福祉士希望者：10月5日(日)

社福士・精保士ダブル：10月5日(日)

社会福祉士希望者：10月18日(土)

会 場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

集合時間：9時45分(予定)

※詳細は、決まり次第、ソ教連ホームページ内の全国統一模擬試験専用ページに掲載いたします。

4 国家試験受験の申込みについて

学生自身で下記①～③を行う必要があります。

- ①『受験の手引』の申請（試験センターへ。8月以降）
 - ②「受験申込に必要な証明書」の申請（通信教育部へ。8／1～9／25）
 - ③受験申込（試験センターへ。所定の期限まで）
- ※①②の詳細は下記参照。

①「社会福祉振興・試験センター」へ、『受験の手引』の申請

【申請方法】 下記のいずれかにて（変更の可能性があるので要確認）。

- ・ホームページ：下記ホームページに、例年8月頃に申込みフォームが開設されます。
- ・郵便はがき：はがきの裏面に、ご自身の「郵便番号・住所・氏名・電話番号」および「社会福祉士or 精神保健福祉士受験の手引の部数」を記入し、下記宛てに郵送（はがきは『受験の手引』が送付される際の「あて名ラベル」になるので丁寧に記入）。

【郵送先・問い合わせ先】

公益財団法人 社会福祉振興・試験センター

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-5-6

ホームページ：<https://www.sssc.or.jp/>

試験案内電話：03-3486-7559

試験室電話：03-3486-7521

②通信教育部へ、「受験申込に必要な証明書」の申請

【証明書発行条件】 90単位以上の修得（2・3年次編入学者は入学時の一括認定単位を含む）。

※9／25時点で未達成の場合、来年2月の国家試験は受験不可。

※条件達成のためのレポート提出、科目修了試験受験、スクーリング受講は8／25までに完了すること。

【申込期間】 8 / 1 ~ 9 / 25

【申込方法】「各種証明書申込書」の提出（副教材『学習の手引き』巻末等）。

※『受験の手引』内の用紙の提出は不要です。

【申込種類】（本年9月末に卒業予定の方も含め見込証明書）

社会福祉士国家試験受験希望者：「社会福祉士指定科目履修見込証明書」

精神保健福祉士国家試験受験希望者：「精神保健福祉士指定科目履修見込証明書」

5 精神保健福祉士 取得希望の方へ

精神保健福祉士関連 問い合わせ先：psw@tfu.ac.jp

重要なお知らせ

- 国家試験対策講座「精神保健福祉士国家試験合格講座」開催のご案内(有料)

詳細につきましては、前項4「社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験希望の方へ」をご参照ください。

- 発送物のご案内

科目名・発送物	対象者	発送(予定)日
「精神保健福祉士指定科目履修見込証明書（卒業見込証明書を含む）」 ※国家試験受験用	今年度国家試験受験予定者 (各種証明書申込書の様式にて申請のあった方)	8 / 1 より 順次

◎開講時間や受講にともなう各種課題の提出締切は、今後の『With』や『試験・スクーリング情報ブック2025』1部の「精神保健福祉士 演習・実習科目関連締切等」をご参照ください。

【2012年度以降入学者へのご案内】



1 次年度（2026年度）「精保実習A」・「精保実習I」の申込（エントリー）について

【科目コード】CX4908（精保実習A）※旧カリキュラム

CX4262（精保実習I）※新カリキュラム

【配当年次】3年以上

【対象者】「精保演習A」（旧カリキュラム）または「ソーシャルワーク演習」（新カリキュラム）を受講済みの方で、2026年度に上記実習を受講希望の方

【定 員】40名（新・旧カリキュラムを合わせた定員となります）

【申込方法】ご自身の大学メールアドレス（@以降がtfu-us.tfu.ac.jp）より、下記要領にて実習系のメールアドレス（psw@tfu.ac.jp）へお申し込みください。

・件名：「2026年度実習エントリー」と明記

・本文：①学籍番号・②氏名・③科目名、および2026年度受講希望を明記

【申込締切】8/8(金) 17:00まで（期限厳守）

※申込受理後、大学メールアドレス宛に「実習希望届」の回答フォームを送信します。

※上記、「実習希望届」の回答期限：9/5(金)17:00まで（期限厳守）

【実習選考試験】実習受講のためには、実習選考試験（9/20実施）の合格が必要です。

エントリーした方には、申込締切（8/8）後に、大学メールアドレス

スへ試験概要（実施時間・出題範囲等）を通知します。

（注）過去に実習の受講を辞退・不許可・中止となった方は、改めて申込みをする必要があります。また、申込後に本学にて面談を実施する場合があります（対象者には個別に通知）。

※再受講の方は、実習受講年度に取り組む演習・実習指導スクーリング、レポートから再受講となります。

2 次年度（2026年度）「精保実習B」・「精保実習Ⅱ」の申込（エントリー）について

【科目コード】CX5909（精保実習B）※旧カリキュラム

CX5263（精保実習Ⅱ）※新カリキュラム

【配当年次】4年

【対象者】「精保実習A」または「精保実習Ⅰ」を受講予定、または単位修得済みの方で、2026年度に上記実習を受講希望の方

【申込方法】ご自身の大学メールアドレス（@以降がtfu-us.tfu.ac.jp）より、下記要領にて実習系のメールアドレス（psw@tfu.ac.jp）へお申し込みください。

・件名：「2026年度実習エントリー」と明記

・本文：①学籍番号・②氏名・③科目名、および2026年度受講希望を明記

【申込締切】8/8(金) 17:00まで（期限厳守）

※申込受理後、大学メールアドレス宛に「実習希望届」の回答フォームを送信します。

※上記、「実習希望届」の回答期限：9/5(金)17:00まで（期限厳守）

※必要に応じて面談を実施する場合があります（対象者には個別に通知）。

(注) 今年度に「精保実習A」・「精保実習Ⅰ」の受講を辞退・不許可・中止となった方は、次年度に「精保実習B」・「精保実習Ⅱ」は申込みできません。

6 幼保特例講座受講の方へ

●10月生の方へ

(1) 「TFUオンデマンド」でのWebレポートの配信について

レポート提出期限である8月末に一旦停止します（成績登録は9／1～3に行います）。

※2025年度の継続手続きをされる方への配信再開時期

- ・9／24までに学費納入をした場合→10／1
- ・9／25以降に学費納入をした場合→納入確認後1週間程度

(2) 学習期限について

10月生の方は前号（『With』173号）p. 70～71をご確認のうえ、9月までに単位修得できるよう、学習にお取り組みください。

(3) 単位修得が完了せず10月以降も学習の継続を希望される場合

【2015・2017・2018・2020・2021・2023・2024年度入学の10月生の方】

8月上旬にお送りする書類（履修希望科目登録用紙・継続申込書）の返送（10／10まで）と、学費の納入（10／20まで）を行ってください。

【2016・2019・2022年度入学の10月生の方】

8月上旬にお送りする書類（「履修希望科目登録用紙」「在籍更新志願書」「誓約書・保証書・同意書」）の返送（10／10まで）と、学費と在籍更新手数料の納入（10／20まで）を行ってください。

●幼稚園教諭免許状取得希望の方へ

すべての単位修得後に、下記①②の手続きが必要です。

- ① 大学に、「学力に関する証明書 幼稚園（特例科目）」の発行申込みをする（「各種証明書申込書」（本冊子巻末or『学習の手引き』巻末様式8）を提出。定額小為替600円分と返信用封筒〔宛名明記・切手貼付〕を同封）。
- ② 各都道府県教育委員会に、「教育職員検定」の方法で免許申請を行う（申請書類・方法などは、教育委員会のホームページなどで確認してください）。

●保育士資格取得希望の方へ

すべての単位修得後に、下記①～③の手続きが必要です。

- ① 大学に、「幼稚園教諭免許所有者保育士試験免除科目専修証明書（特例教科目）」の発行申込みをする（「各種証明書申込書」（本冊子巻末or『学習の手引き』巻末様式8）を提出。定額小為替300円分と返信用封筒〔宛名明記・切手貼付〕を同封）。
- ② 保育士試験事務センターに、保育士試験の受験申請を行う（申請書類・方法などは、全国保育士養成協議会のホームページなどで確認してください）。
- ③ 全科目免除による保育士試験の合格通知書が届いたら、保育士登録事務処理センターに、保育士の登録申請を行う（申請書類・方法などは、保育士登録事務処理センターのホームページなどで確認してください）。

●科目等履修生の修了手続きについて

前述の幼稚園教諭免許状申請または保育士登録申請の他に、『学習の手引き』巻末様式19を提出し、大学へ学生証の返納と修了手続きが必要とな

ります（証明書発行申込み書類に同封可）。